

2023年度 日本工学院専門学校											
情報処理科 モバイルアプリ開発コース											
ITソリューション											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	山本 純士			実務 経験	有	職種	システムエンジニア				
担当教員紹介											
航空券予約発券システムを運営する会社で、主に開発部門ではシステム企画や、開発プロジェクトのマネジメントを行い、営業部門では大手旅行会社や国内外の航空会社に対するシステムセールスと営業部門の管理を行う。											
授業概要											
ITソリューションの概念や役割、導入や活用方法、改善手法などについて、具体的な事例を交えながら学習する。授業では、ビジネスや社会におけるITの役割や価値、ITソリューションの基礎的な知識や概念、ビジネスモデルの考え方、システム導入やクラウドコンピューティングの手法、品質管理の方法、ビッグデータや人工知能についての応用事例などについて学ぶ。また、最新のIT技術やトレンドについても紹介し、IT業界におけるニーズや展望への理解、実践的な知識や問題解決能力を身につけることができる。											
到達目標											
ITソリューションに関する基礎的な知識や概念を理解し、ビジネスや社会におけるITの重要性や役割、さらにはITソリューションの導入や活用方法を習得し、ビジネス現場において実践的な問題解決能力を身につけることを目的としている。さらに、最新のIT技術やトレンドについても学ぶことで、ビジネスや社会に貢献することができる人材となる。											
授業方法											
専門的な知識や実践的な事例を解説し、基礎的な知識や概念を理解し、実際の問題解決に取り組むことで、実践的なスキルを身につけさせる。また、演習では、個人またはグループで課題に取り組み、ディスカッションや発表などのグループワークも行う。活発なディスカッションや交流を通じた授業方法としている。											
成績評価方法											
毎授業後の課題 40% 授業内容の理解度を確認するために実施する 中間レポート・期末レポート 30% レポート作成し授業の理解を深める 試験 30% 試験を行い総合的に評価する。											
履修上の注意											
本講義では、パソコン、配布した教材を忘れずに持参すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位として認定することができない。											
教科書教材											
必要に応じて授業資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション、授業の進め方、ITソリューションの基本概念										
第2回	課題解決に必要な「最新のIT技術」を学ぶ。取り扱うテーマは最新のものとする為、授業開講直前に公開する。										
第3回	第2回の続き、ケース討議										
第4回	課題解決に必要な「最新のIT技術」を学ぶ。取り扱うテーマは最新のものとする為、授業開講直前に公開する。										
第5回	第4回の続き、ケース討議										

2023年度 日本工学院専門学校	
情報処理科 モバイルアプリ開発コース	
ITソリューション	
第6回	課題解決に必要な「最新のIT技術」を学ぶ。取り扱うテーマは最新のものとする為、授業開講直前に公開する。
第7回	第6回の続き、ケース討議とまとめ
第8回	中間レポート取り組み実施
第9回	課題解決に必要な「最新のIT技術」を学ぶ。取り扱うテーマは最新のものとする為、授業開講直前に公開する。
第10回	第9回の続き、ケース討議とまとめ
第11回	課題解決に必要な「最新のIT技術」を学ぶ。取り扱うテーマは最新のものとする為、授業開講直前に公開する。
第12回	第11回の続き、ケース討議とまとめ
第13回	第01回～第12回授業の総まとめ
第14回	期末レポート取り組み実施
第15回	試験 当科目の取り組みを復習すること